



事業計画及び成長可能性に関する事項

株式会社 フルッタフルッタ

2021年12月14日

(東証マザーズ : 2586)

OUR MISSION

経済と環境が共存共栄する
持続可能な社会を実現するために、
アグロフォレストリーの恵みを
革新的な商品にかえて
お客様の健康と環境に貢献します。



1. ビジネスモデル

2. 市場環境

3. 競争力の源泉

4. 事業計画

5. リスク情報

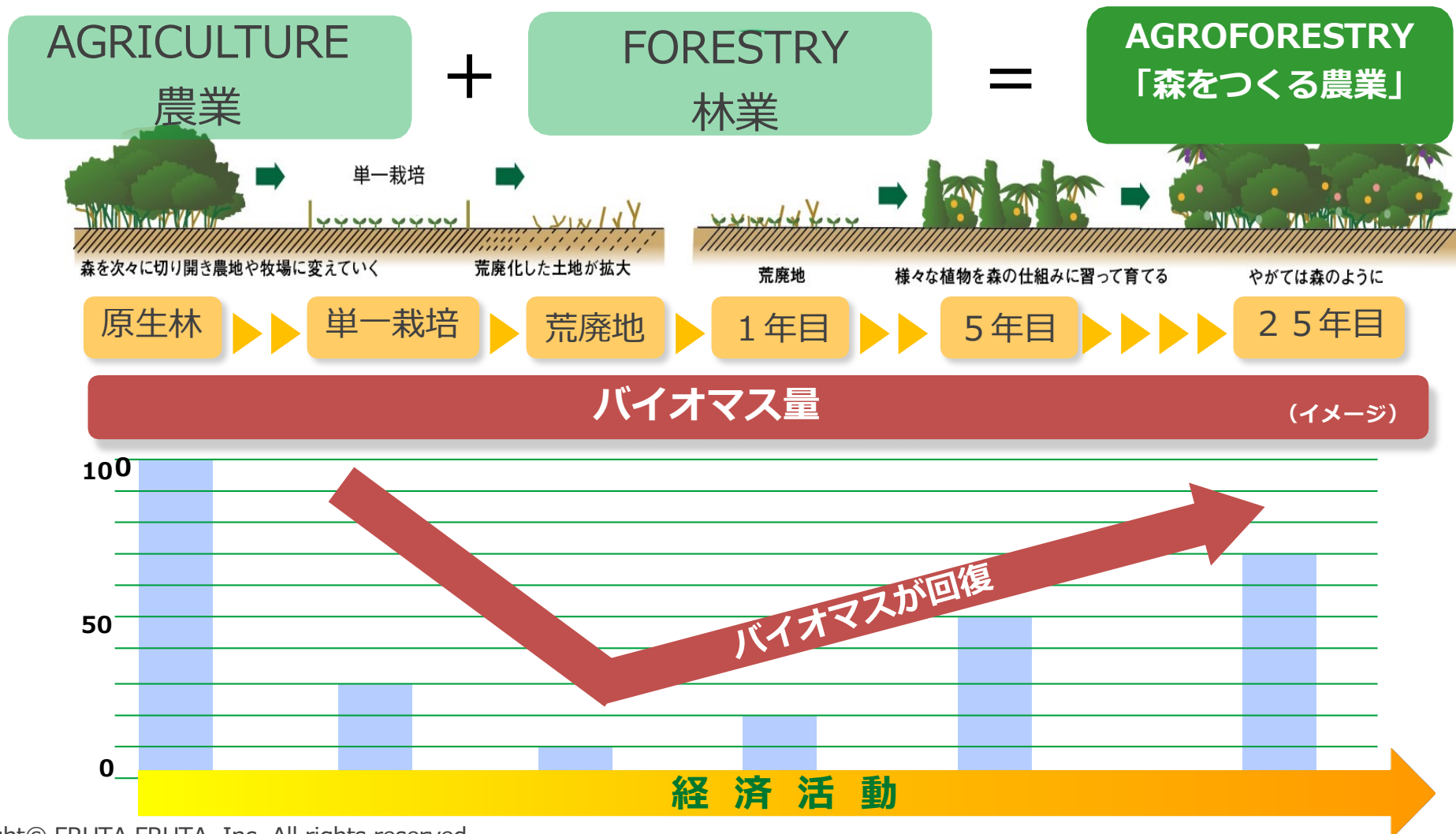


1. ビジネスモデル

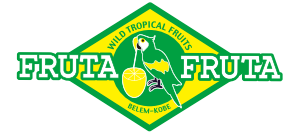
事業の原点『アグロフォレストリー』－自然資本主義－



『アグロフォレストリー』は、アマゾンの荒廃した土地に、多様なフルーツや樹木を植えていく“森を作る農業”です。当社は経済の力で環境を再生する「自然資本主義」の実践企業として健康と環境に貢献する事業を推進しています。



事業の内容



①リテール事業部門

アサイーをはじめとするアマゾンフルーツを、品質や製法にこだわった製品に変え、自社ブランド製品として、量販店、スーパーマーケットやコンビニエンスストア向けに販売しています。



②ダイレクトマーケティング（DM）事業部門

自社オンラインショップを通じた販売、及び直近のデリバリーニーズに合わせた商品の開発・提供などを店舗から発信することを通じて、アサイーを中心とした商品を販売しています。



③アグロフォレストリー・マーケティング（AFM）事業部門

外食チェーンや飲食店、食品メーカーに対して、業務用製品や原料を販売しています。冷凍アマゾンフルーツピューレに限らず、ピューレを高品質な濃縮エキスやフリーズドライ等加工した二次原料も取り扱っています。



④海外事業部門

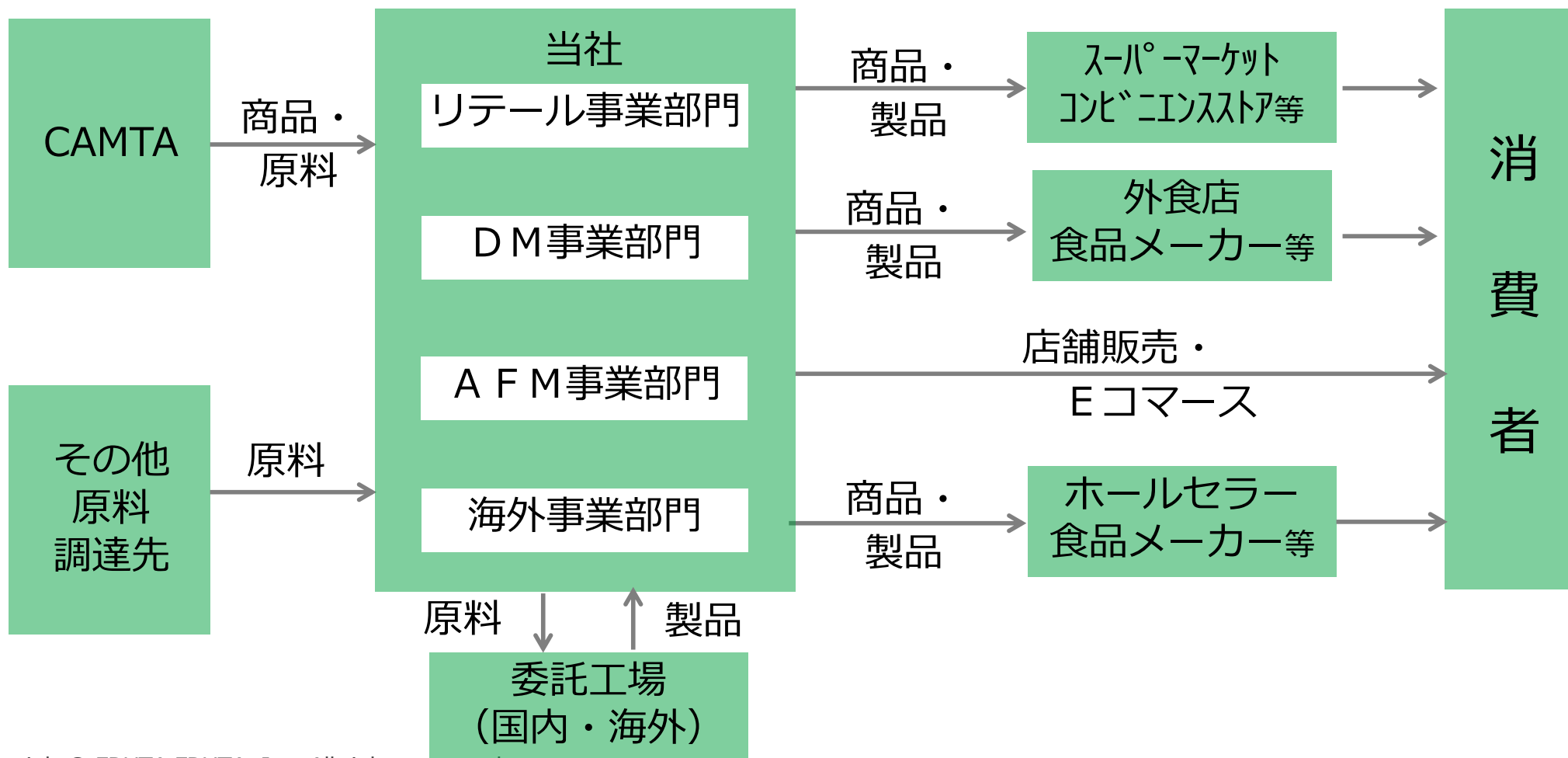
アグロフォレストリーによる産物を主に販売し、利益を産地に還元していくことを狙いとした部門です。ブラジル・CAMTAよりアグロフォレストリー産のカカオ豆を輸入し大手菓子メーカーへ販売しています。



バリューチェーンと収益構造



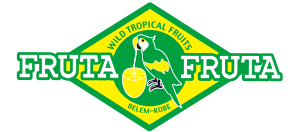
CAMTAからアグロフォレストリー産の原料等を輸入し、製品を企画・開発し、販売しています。委託工場で製造した自社製品だけでなく、外食チェーンへの卸、メーカーへの原料販売等を行っています。





2. 市場環境

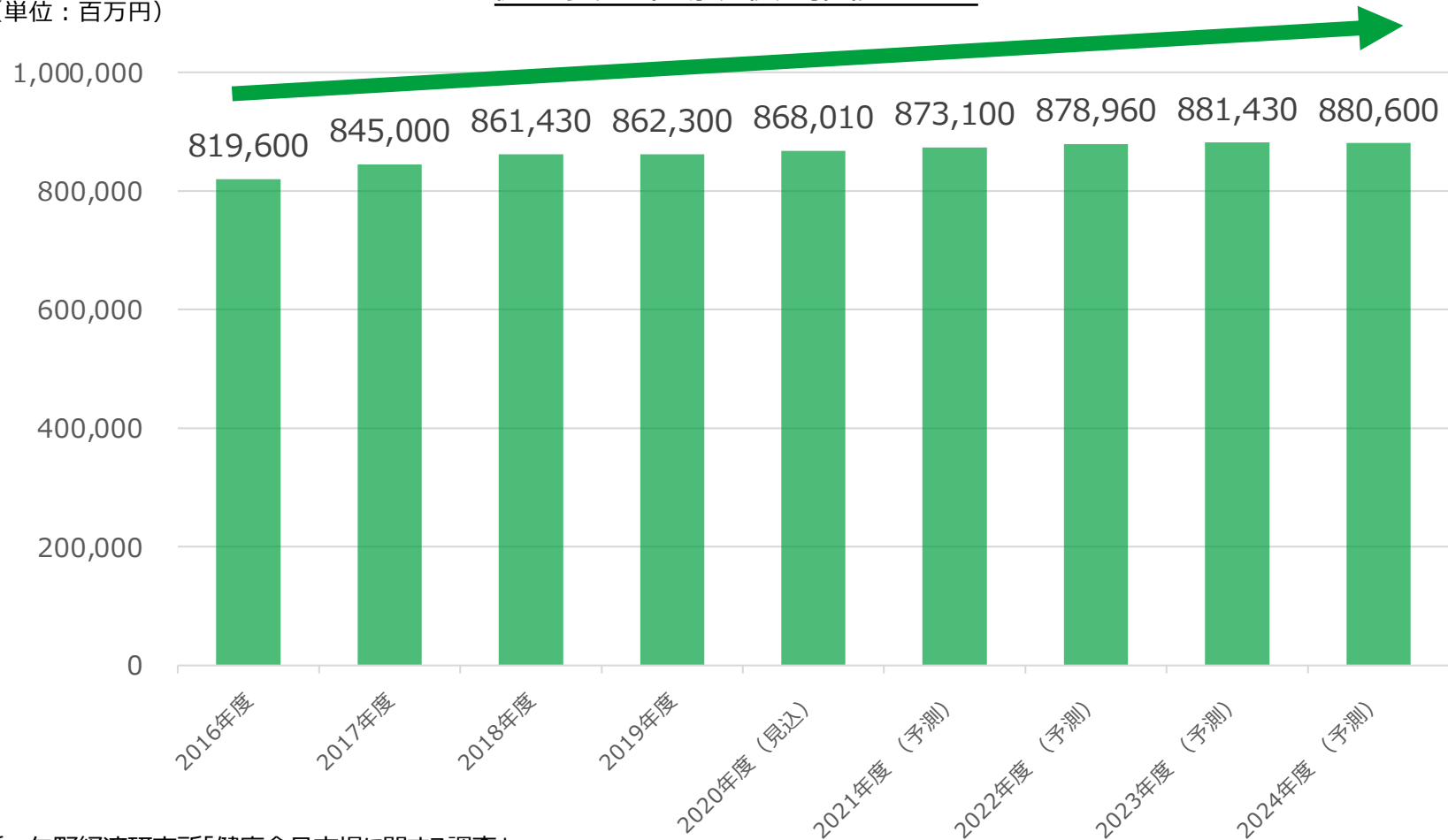
市場の規模と成長性



健康に関連する食品の市場規模は約8,600億円規模で、今後8,800億円規模へと成長が続くことが予想されます。

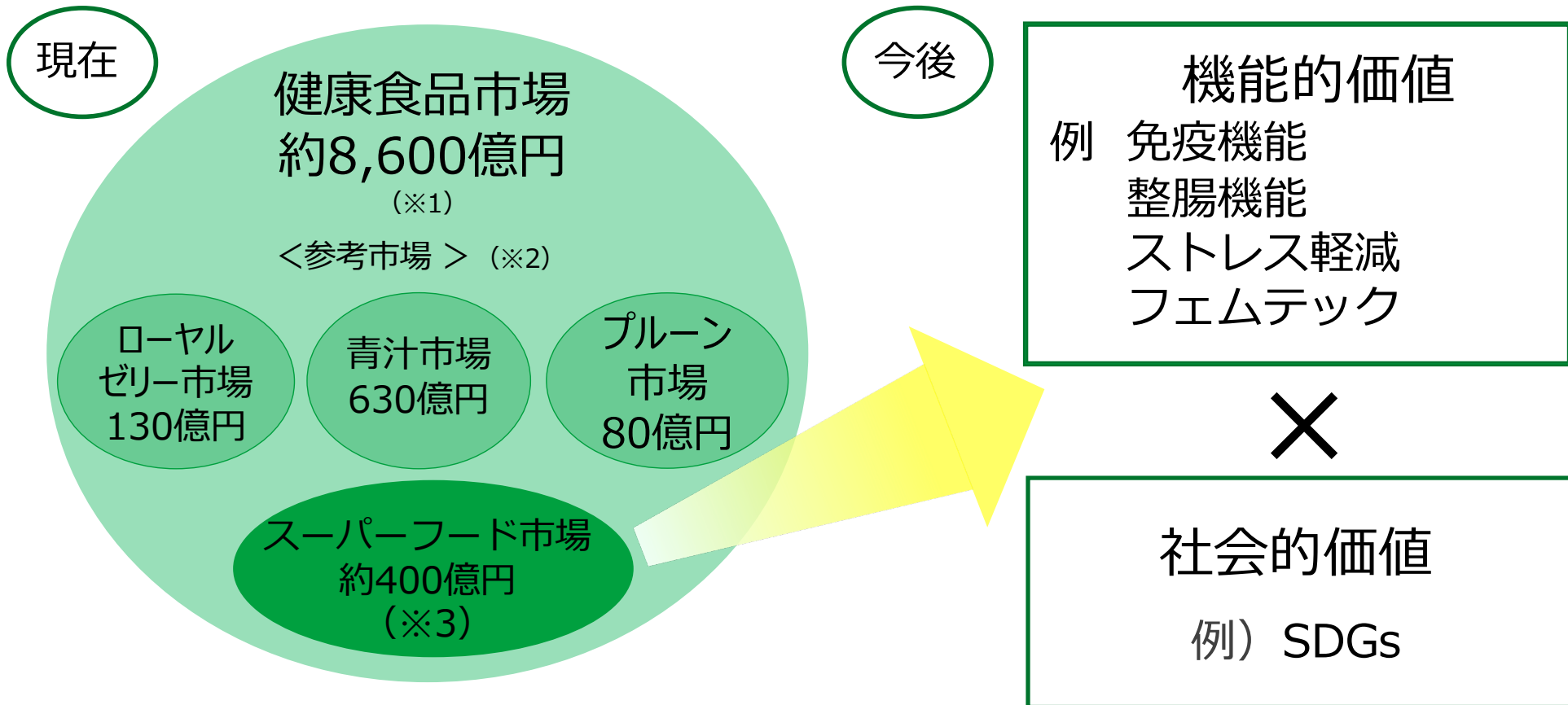
健康食品市場規模の推移と予測

(単位：百万円)



出所：矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査」
(2021年版)

健康食品市場の中で成長していくには、社会的価値を前提にしながら、エビデンスを伴った機能的価値を持つことが重要です。



- スーパーフードの定義（スーパーフード協会HPより）
栄養バランスに優れ、一般的な食品より栄養価が高い食品であること。
あるいは、ある一部の栄養・健康成分が突出して多く含まれる食品であること。

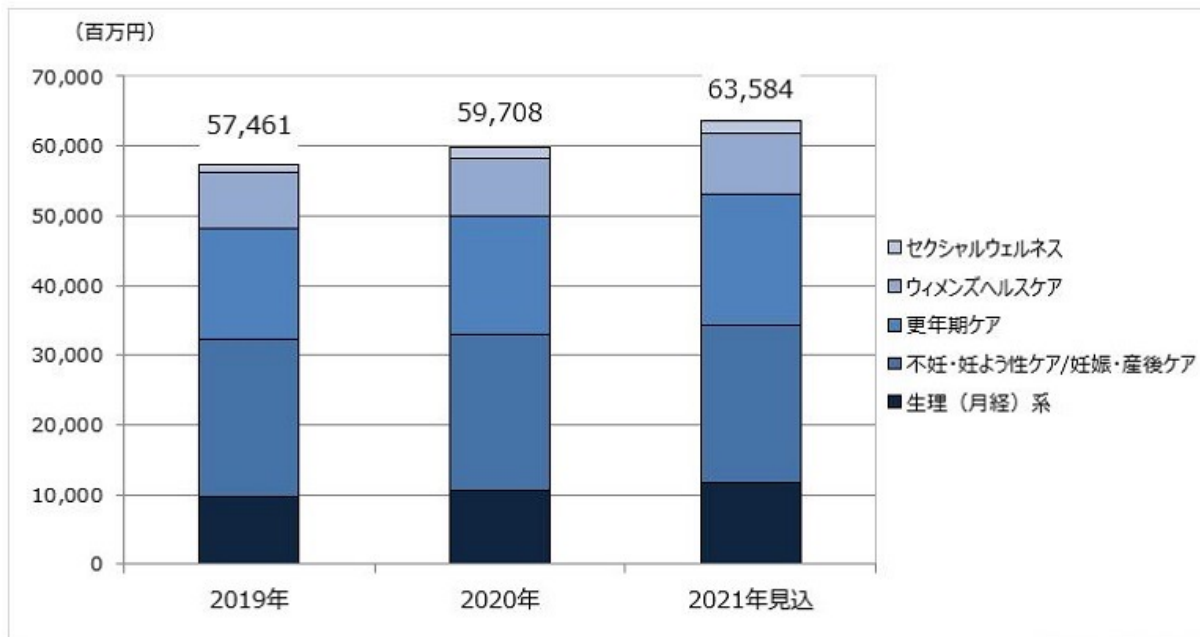
- (※1) 矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査（2021年版）
（メーカー出荷金額ベース）
- (※2) 同上調査・2019年推計市場規模（メーカー出荷金額ベース）
- (※3) スーパーフード協会調査（2018年）

新市場～ フェムテック市場の大きな成長ポテンシャル



フェムテックに関する関心は近年大きく高まり、2021年で約635億円に達するといわれています。国内予想市場規模はさらに大きく成長することが期待されます。

フェムケア & フェムテック(消費財・サービス)市場規模推移



注1. 各アイテムは小売金額ベースで、各アプリおよびサービスはユーザー消費金額ベースで算出した。
 アプリおよびサービスの市場規模は、個人ユーザーへの課金金額のみで、医療機関や法人向けの利用料、広告収入は含まない。
 注2. 2021年は見込値

矢野経済研究所調べ

「現代用語の基礎知識」選
 ユーキャン 新語・流行語大賞

♀
 #38回 2021年ノミネート語

- No.01 イカゲーム
- No.02 うっせえわ
- No.03 ウマ娘
- No.04 S D G s
- No.05 N F T
- No.06 エベジーン
- No.07 推し活
- No.08 親ガチャ
- No.09 カエル愛
- No.09 ゴン攻め/ピッタピタ
- No.11 ジェンダー平等
- No.12 自宅療養
- No.13 13歳、真夏の大冒険
- No.14 ショータイム
- No.15 人流
- No.16 スギムライジング
- No.17 Z世代
- No.18 チキータ
- No.19 チャタンヤラクーサンクー
- No.20 ととのう
- No.21 ビクトグラム
- No.22 **フェムテック**
- No.23 副反応
- No.24 変異株
- No.25 ぼったくり男爵
- No.26 マリトツォ
- No.27 黙食/マスク会食
- No.28 ヤングケアラー
- No.29 リアル二刀流
- No.30 路上飲み

フェムテック市場で期待できる食の分野



女性特有の健康課題（妊娠、更年期・冷え関連）のカテゴリーが活況となっており、“食”カテゴリーはまだ顕在化していません。

fermata JAPANESE FEMTECH MARKET MAP 2020 (51 COMPANIES)



フェムテック市場での潜在ニーズ



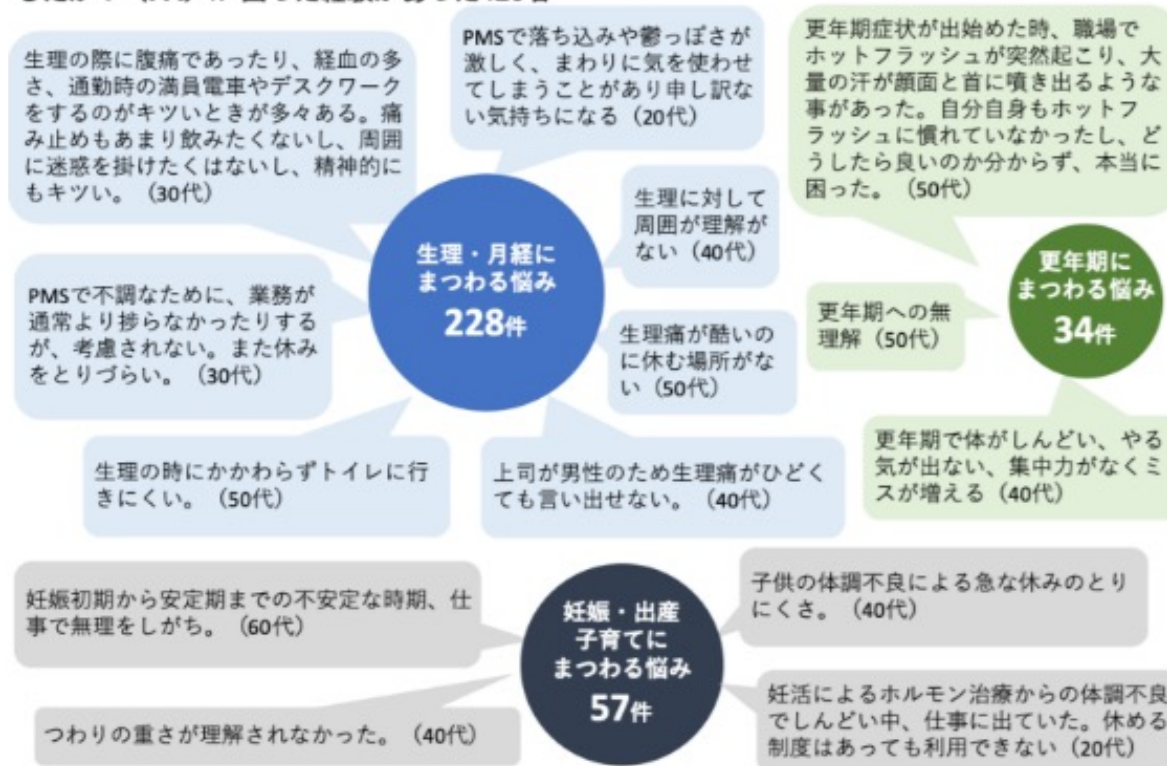
フェムテック市場において、出血に起因した貧血だけでなく、産前産後、更年期を機に様々な症状に対する潜在ニーズがあります。



貧血の種類

- ・鉄欠乏性貧血(鉄欠乏)
- ・巨赤芽球性貧血(ビタミンB12や葉酸欠乏)
- ・スポーツ性貧血(過度な運動による溶血)
- ・再生不良性貧血(骨髄障害)

Q8.自身の【女性のからだ・健康の悩み】が原因で、働いていて困った経験はどのようなものでしたか？(FA) n=困った経験があった420名



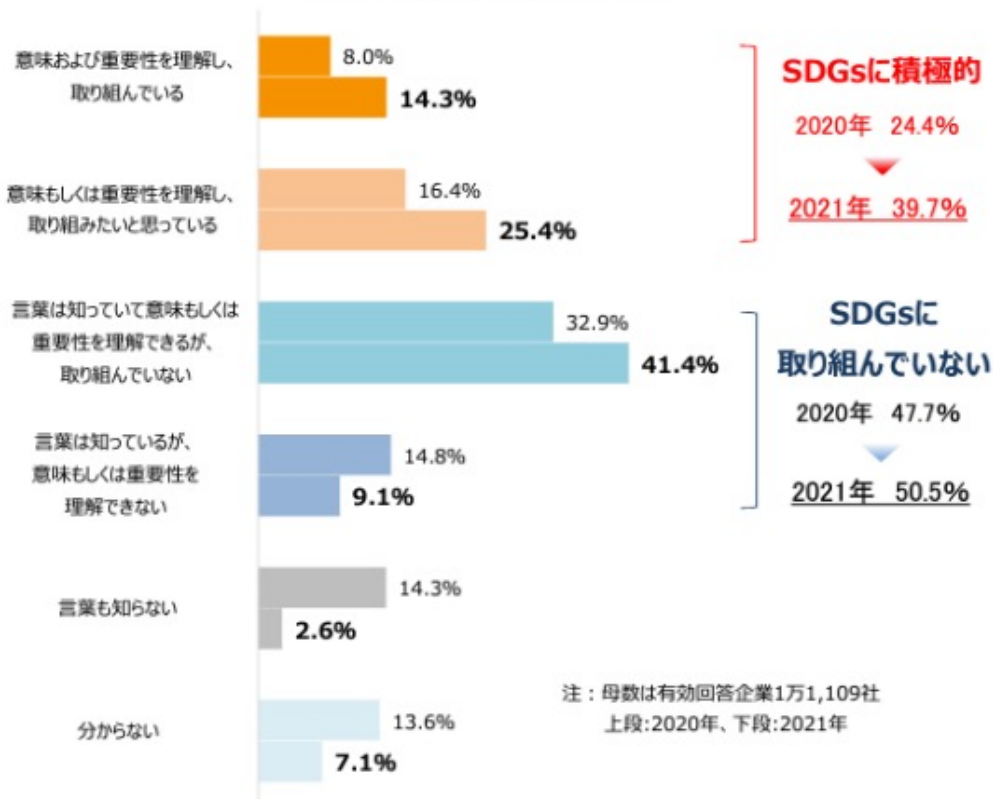
SOMPOひまわり総健リサーチ
「日本のFemtech(フェムテック)市場の可能性に関する調査」より

SDGsに対する意識の高まり

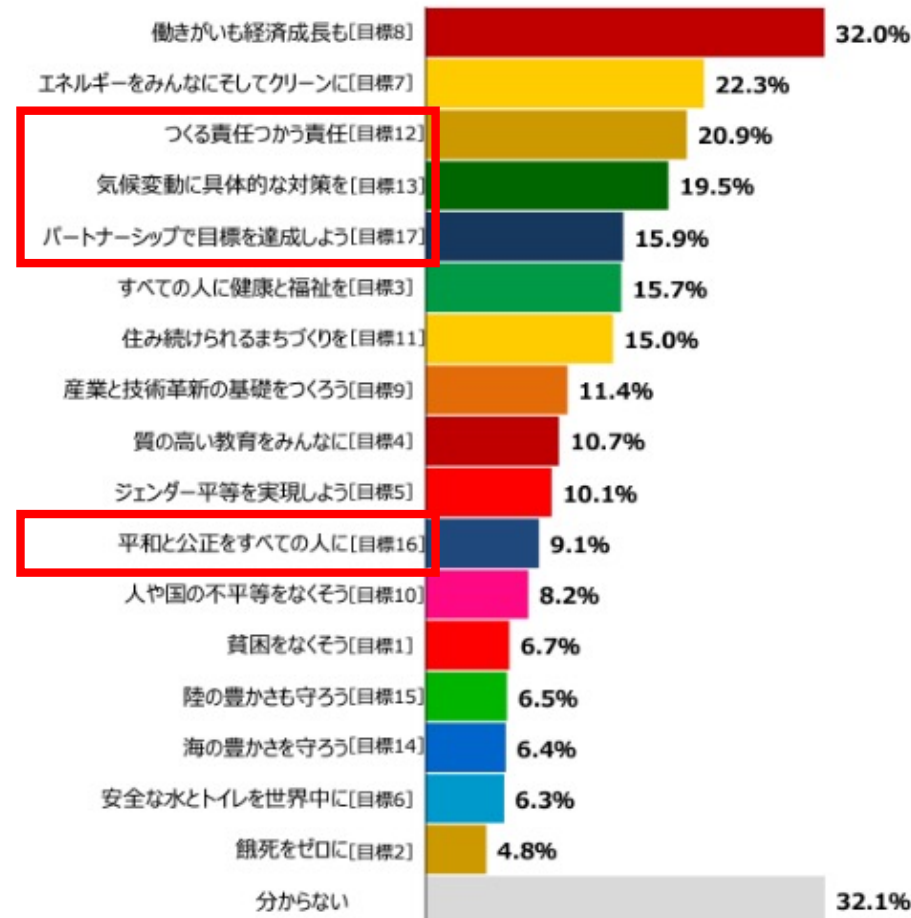


当社事業の原点である『アグロフォレストリー』は「森を作り、二酸化炭素を吸収させる効果がある」点で、将来的な炭素クレジット発行での企業のクレジット購入ニーズへの対応力を高めます。

SDGs への理解と取り組み



SDGs17 目標のなかで、現在力を入れている項目（複数回答）

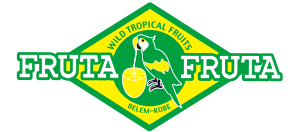


帝国データバンク
SDGsに関する企業の意識調査（2021年）より



3. 競争力の源泉

R&D 機能性研究1 アサイーの造血機能研究



千葉大学での細胞試験から、アサイーを摂取することで血を造る指令を出す、エリスロポエチンという「造血ホルモン」を増やす機能があることが分かりました。

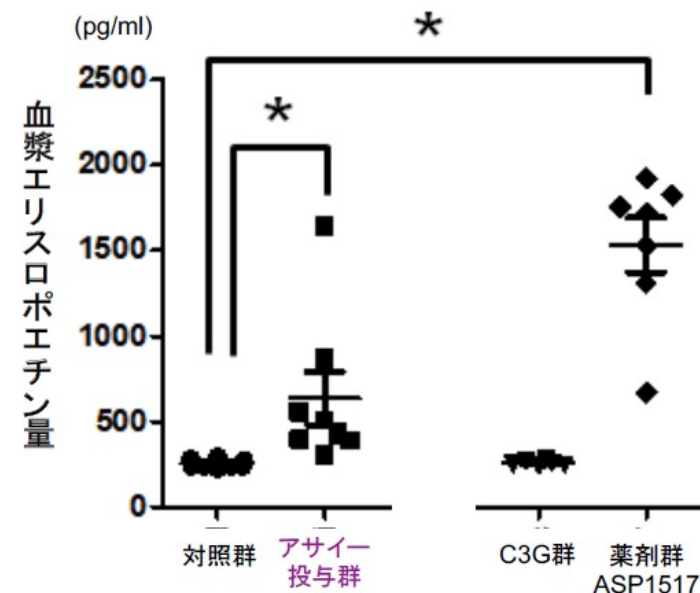
血液パラメーター

	対照群	アサイー投与群	
白血球数 (/ μ L)	2500 \pm 804	2275 \pm 660	
赤血球数 ($\times 10^4$ / μ L)	876 \pm 11	931 \pm 12	*
ヘモグロビン値 (g/dL)	14.1 \pm 0.5	14.9 \pm 0.4	*
ヘマトクリット値 (%)	47.6 \pm 0.6	51.1 \pm 1.4	*
平均赤血球容積 (MCV, fL)	54.4 \pm 0.7	54.9 \pm 0.8	
平均ヘモグロビン量 (MCH, pg)	16.0 \pm 0.5	16.0 \pm 0.4	
平均赤血球ヘモグロビン量 (MCHC, %)	29.5 \pm 0.8	29.3 \pm 0.9	
血小板数 ($\times 10^4$ / μ L)	95 \pm 5	97 \pm 13	
RET (reticulocytes, ‰)	27.8 \pm 4.8	23.0 \pm 1.2	

N = 4
*P < 0.05 by t-test.

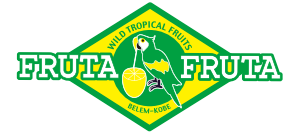
出典:Acai Extract Increases the Red Blood Cell Population via Erythropoietin Upregulation in Mice
Shuichi Shibuya 1, 2 , Toshihiko Toda 2 , Yusuke Ozawa 2 and Takahiko Shimizu 1, 2,*

血液中の造血ホルモン(エリスロポエチン) 量

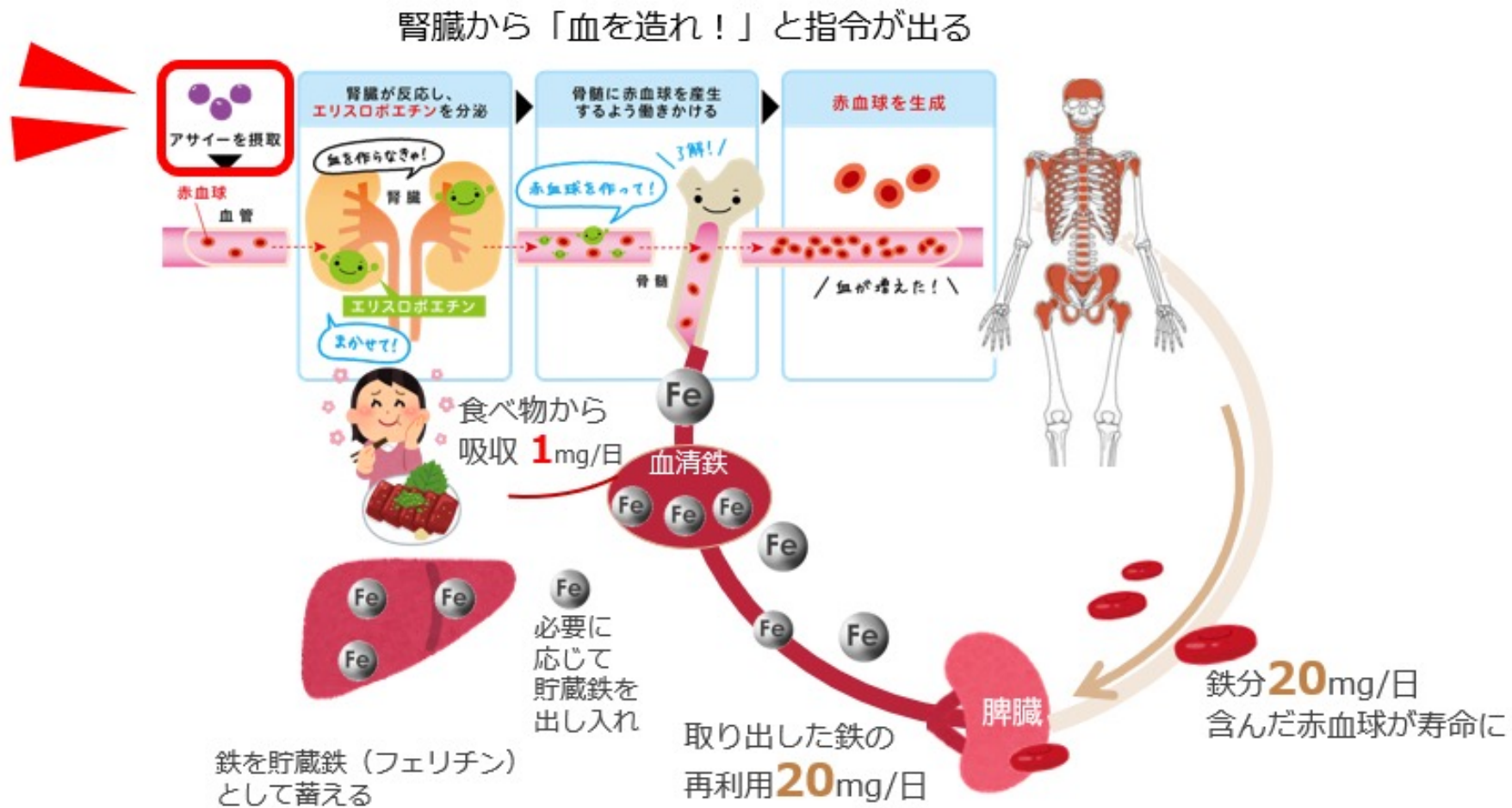


この造血ホルモンを増やすメカニズムを解明するため、臨床試験、関与成分等に関する追加研究を予定しており、3年以内の機能性表示取得も目指してまいります。

R&D 機能性研究1 アサイーの造血機能研究



エリスロポエチンによって、鉄分を「原料」にした、赤血球の「生産指示」が出されると考えられます。



出典:当社作成資料

R&D 機能性研究 2 トロント大学との抗炎症研究



当社アサイー原料を使った細胞試験において、新型コロナウイルス起因のNLRP3誘発性炎症を抑制する効果が認められたことを発表いたしました。



2021年
1月

2021年
5月

新型コロナウイルス (COVID-19)起因の
NLRP3誘発性炎症を抑制する効果 実証実験

契約締結・実験開始

細胞試験結果発表



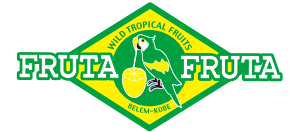
Dr. Michael Farkouh



Dr. Ana Andrezza

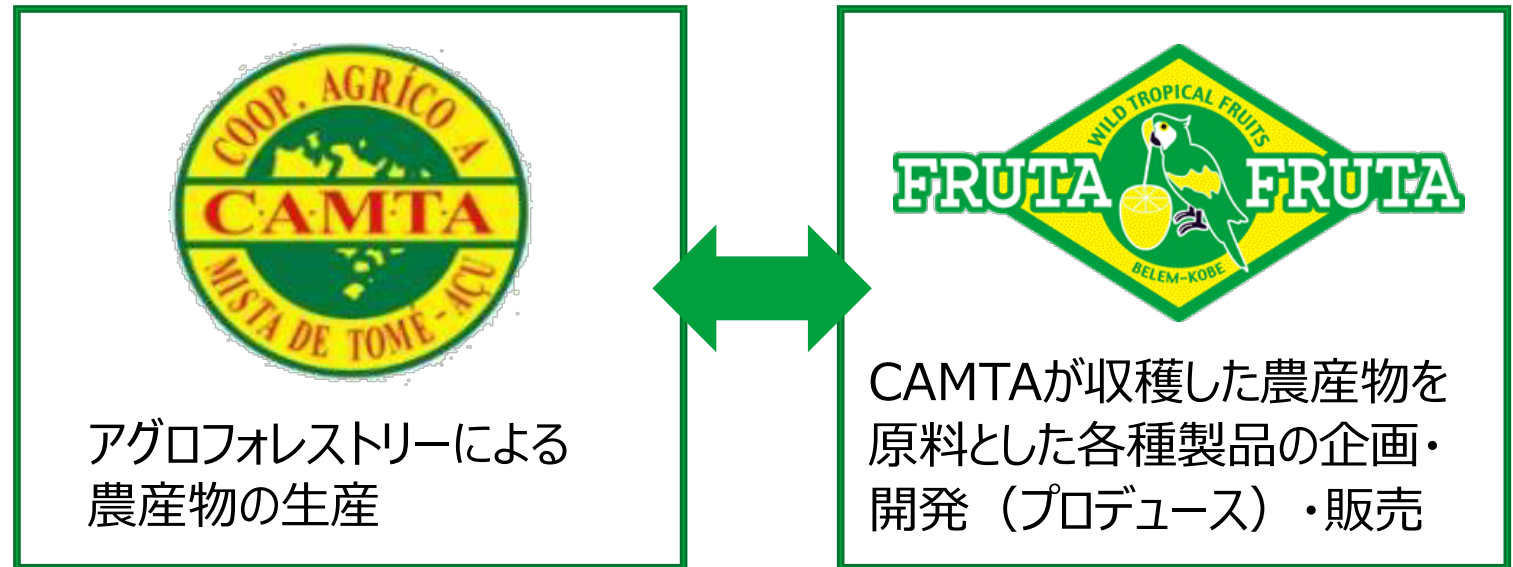
アサイーの抗炎症、抗酸化効果が功奏している可能性があることや、脳神経系疾患（双極性障害）、心血管疾患、関節リウマチなど他の疾患への効果についても、今後検証を予定しています。

事業を通じたSDGsの取り組み



製品の販売を通じて、アグロフォレストリーによる森林再生を通じてSDGsの行動憲章の実践をしています。

<関連するSDGs>

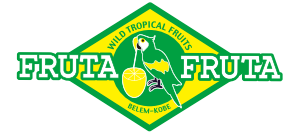


環境省主導のエコアクションポイントプログラム等の取り組みを発展させ、CO₂削減の可視化を推進します。

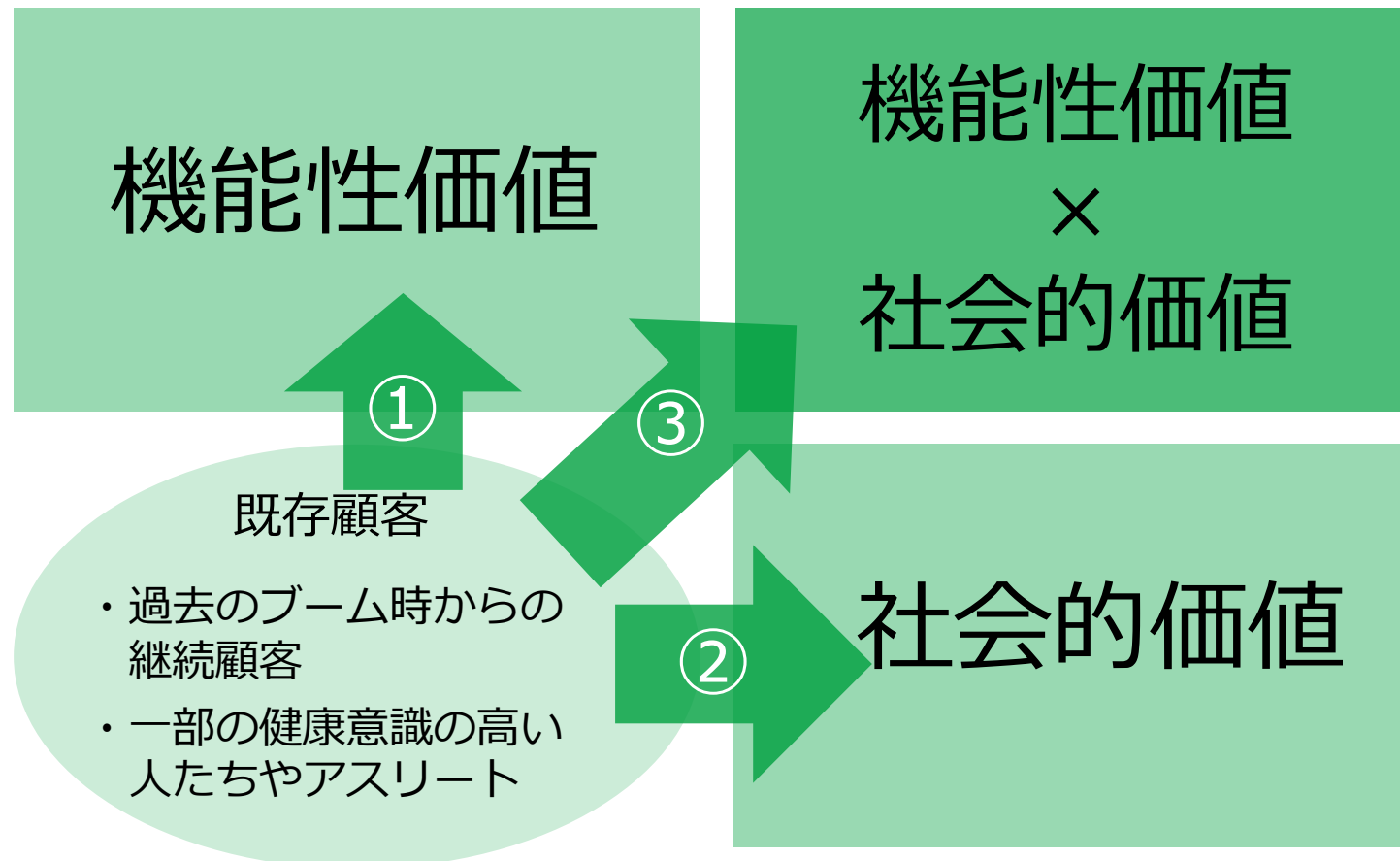
(アグロフォレストリー産原料1gでCO₂4.5gのCO₂削減に寄与)

出典:ブラジル・パラ州トメアスにおけるアグロフォレストリー事業による二酸化炭素吸収量の概算と CDM 化の検討
2010年12月9日三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社クリーン・エネルギー・ファイナンス委員会を基に自社にて算出。

独自価値による成長ポテンシャル



当社の持つ競争力の源泉は、消費者、取引先、自社の共栄関係の可能性を秘めています。



WIN×WIN×WINの関係構築による、さらなる需要の拡大を図ります。

(お客様) (取引先) (フルーツフルーツ)



4. 事業計画

短中期成長戦略のフォーカス



① アサイー効果戦略 ⇒ アサイーリバイバルプロジェクト

アサイーが持つ秘められた可能性を科学的に探究し、アサイー自体の価値向上を促進させるため、トロント大学との共同研究に加え、以前から取り組んでいる造血機能性研究を更に深めていき、プロモーション活動を強化します。

トロント大学
共同研究

FOCUS

造血機能性
研究

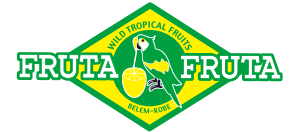
② デリバリー戦略

⇒ アサイーボウルミールキット
などによる喫食機会の拡大

③ アグロフォレストリーアライアンス戦略

⇒ 継続した取り組み

アサイーリバイバルプロジェクト



アサイーの機能性価値である「造血効果」によるQOL向上を、プロモーション活動を通して新しい健康概念として定着させ、需要喚起を図る。

製品機能価値の向上

解決したい意識を満たす
アサイーの機能価値

アサイー
需要喚起

自分ゴト化促進

解決意識を高める
ための情報開発



B2C・B2Bの
売上促進につながる
「アサイー」の
機能価値向上

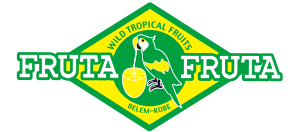
造血メカニズムの検証
および造血・貧血対策を
必要としている方々への
情報提供

ターゲット



貧血やバイオリズムの
不調に悩む人
(主に女性)

中長期的成長における研究開発・プロモーション投資計画



事業の成長のために、株式会社REVOLUTIONによる第10回新株予約権の行使で調達した原資*をもとに、研究開発とプロモーションに5億円の投資を行うことで、アサイーの再ブームアップを図ります。

*詳細につきましては、2021年11月16日開示の「資金使途の変更に関するお知らせ」を参照下さい。

投資期間：
～2026年3月期まで（予定）

研究開発
費用

約 1 億円
投資

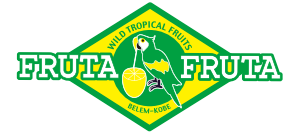
- ・アサイーの造血機能研究
 - 一般消費者新製品開発(BtoC)
 - 加工用原料開発(BtoB)
- ・トロント大学との抗炎症研究

プロモーション
費用

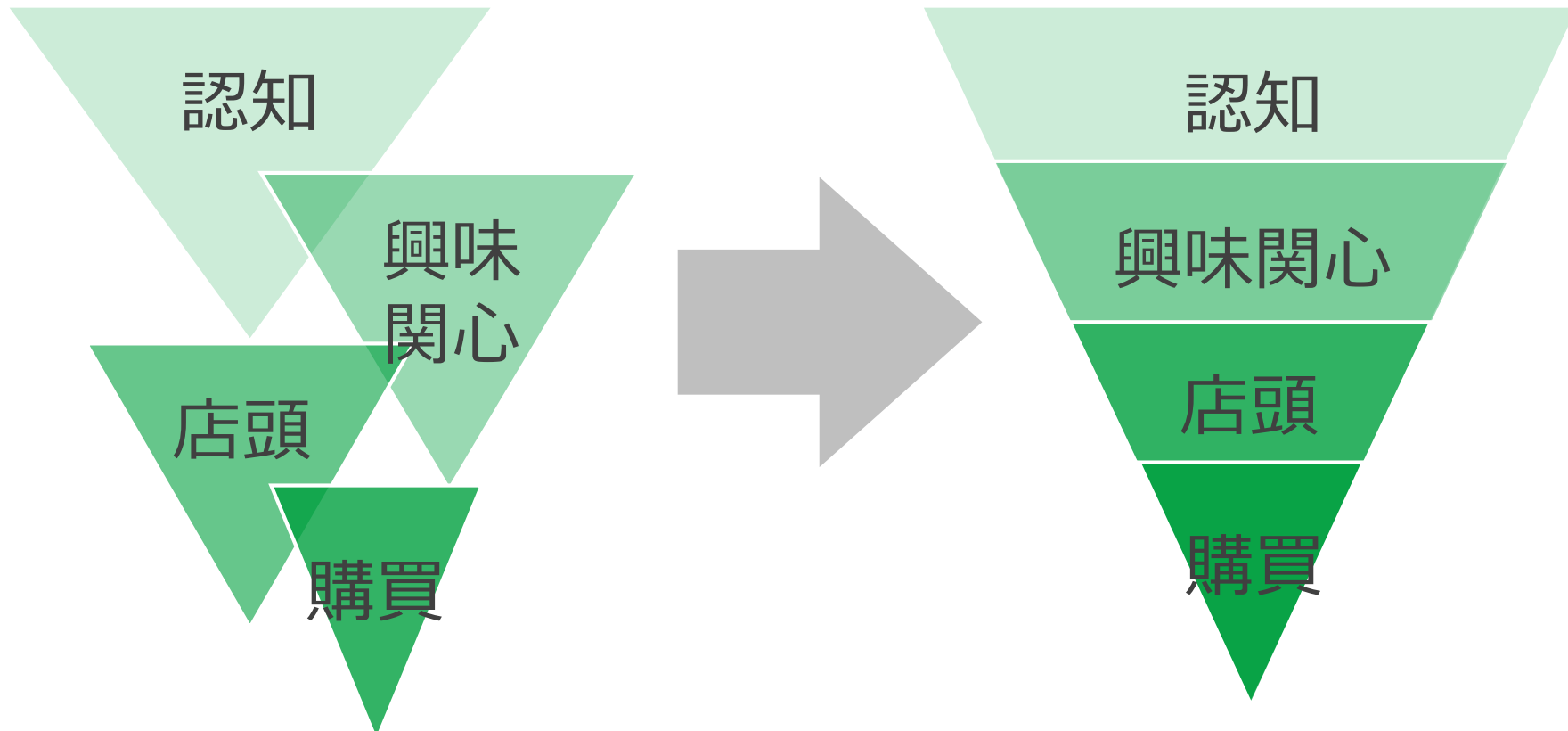
約 4 億円
投資

- ・新聞・雑誌・WEBなどへのメディア露出
- ・店頭での露出強化施策
- ・インフルエンサーの育成
- ・各種イベント・セミナー開催

マーケティングの対象・内容・方法の整合



ターゲット消費者を定めて、訴求内容や方法を整合させ、「自分ゴトとしてのアサイーの価値」を浸透させます。

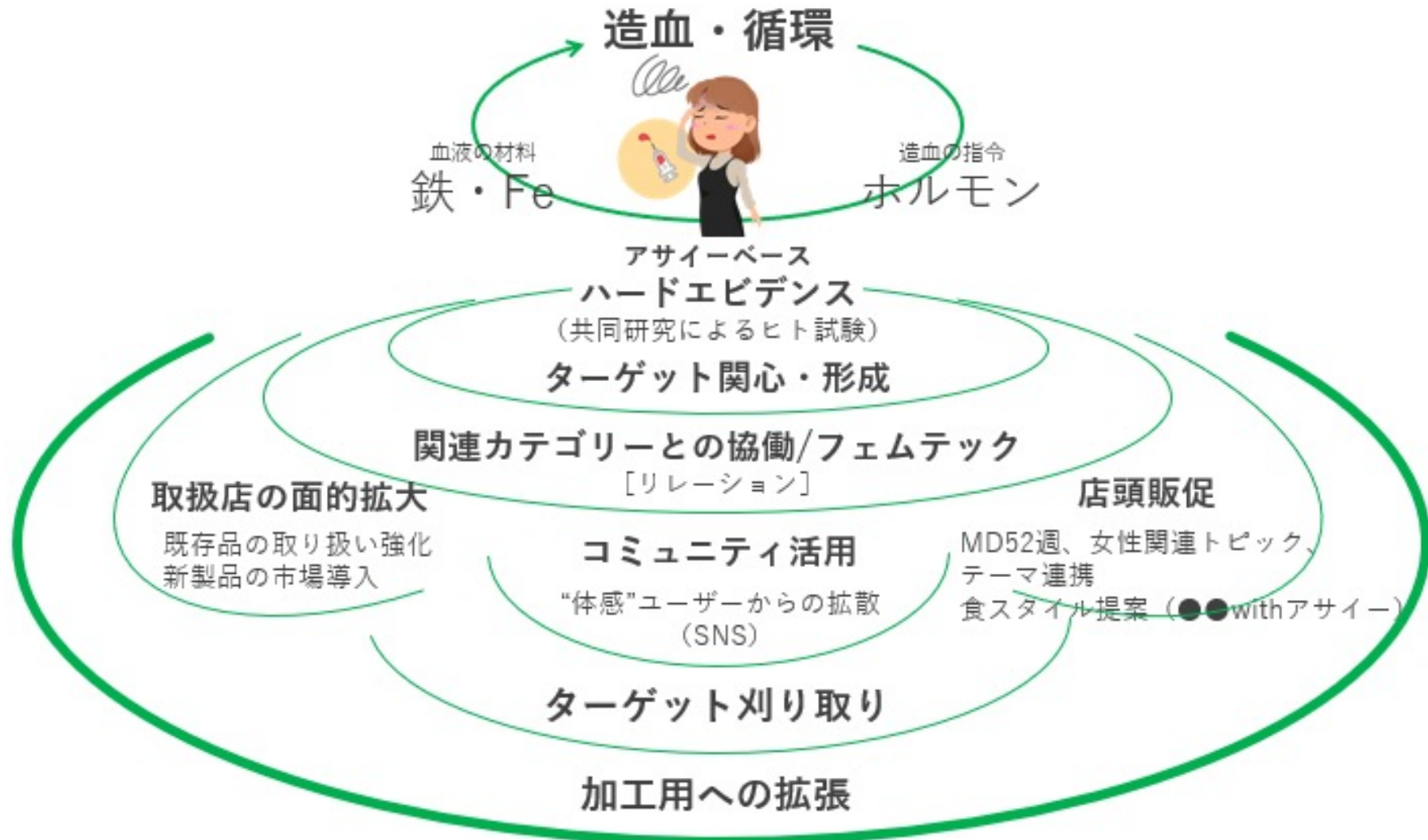


「私にこそ、アサイーが必要」という認知と購買行動の醸成

従来と一線を画したプロモーション活動



まずは自社製品から始め、近い将来の原料供給先メーカーも巻き込んだ統合的アプローチで、アサイーの再ブームアップを図ります。



アグロフォレストリーアライアンス戦略



当社の事業モデルは、消費、購買行動が直接的にSDGsの取組みにつながるという点において、今後のビジネスモデルのロールモデルとなります。CO₂可視化の取り組みを強化し、将来的にはカーボンクレジット発行を視野に入れながらゼロ・カーボンエコノミーの実現に貢献します。

カカオ、他のアグロフォレストリー産原料のTO B販売



企業への二酸化酸素削減の可視化

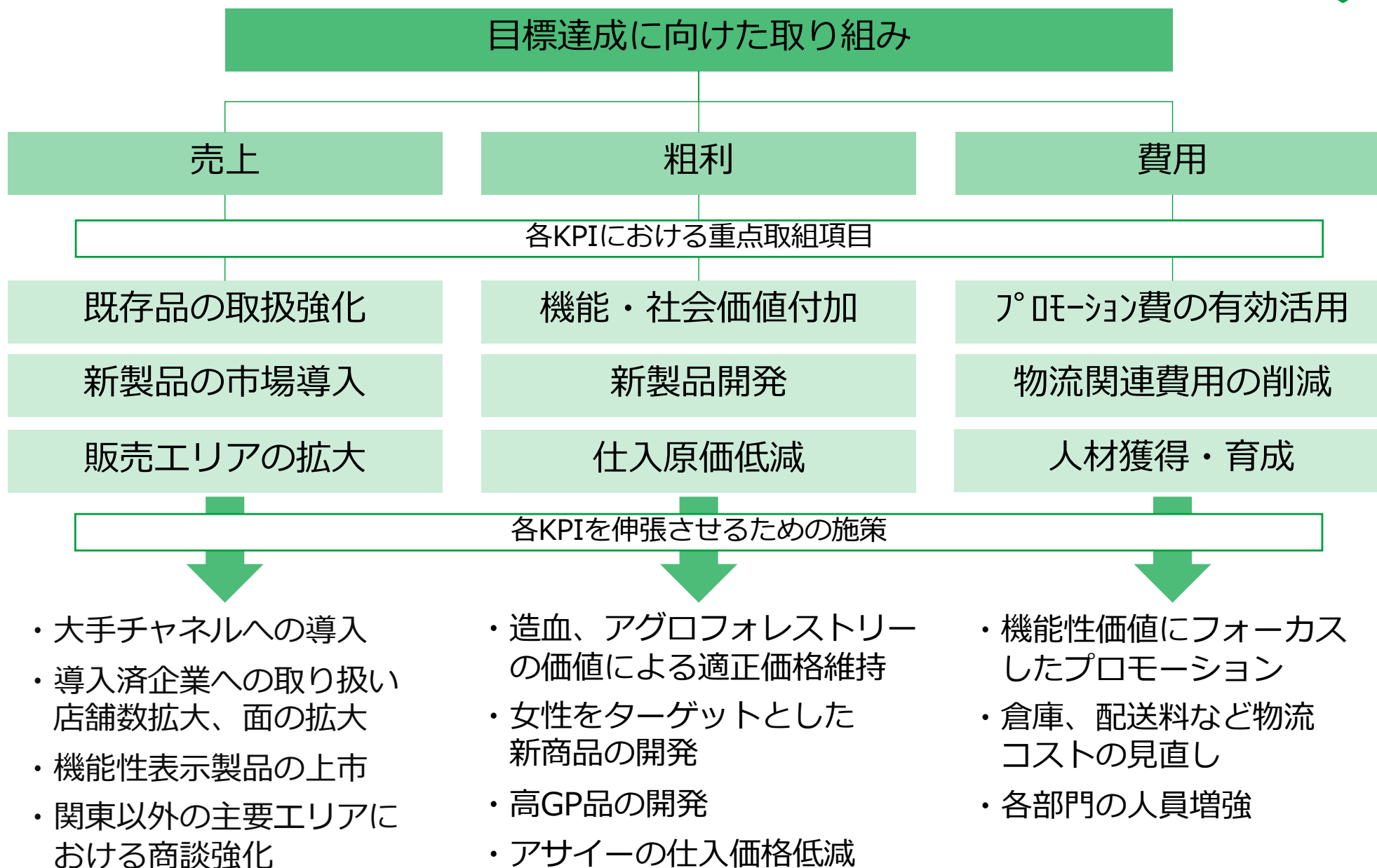


企業のSDGs活動に貢献
原料需要拡大によるアグロフォレストリーの拡大



IG-CACAU DE TOMÉ-AÇU

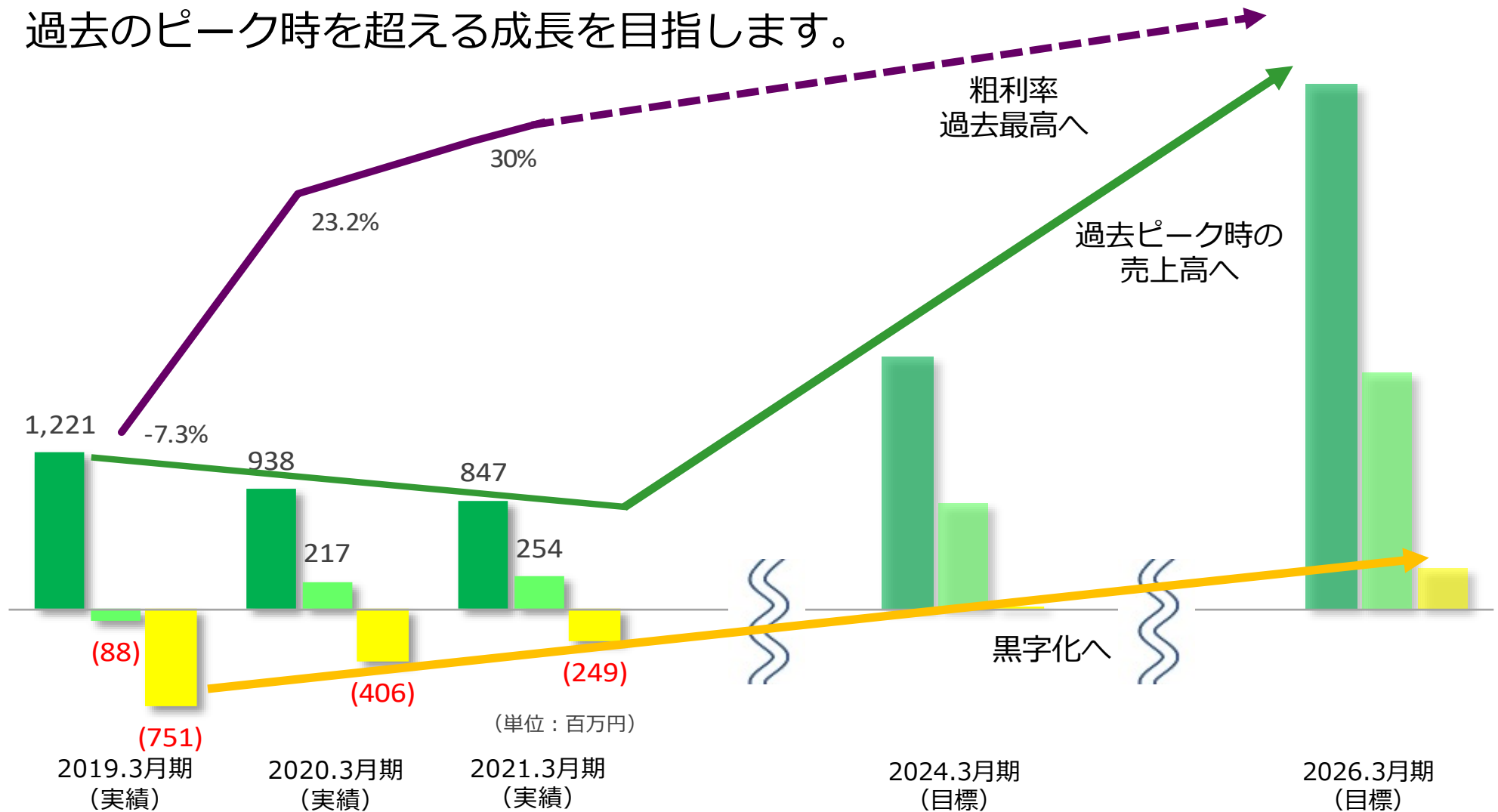
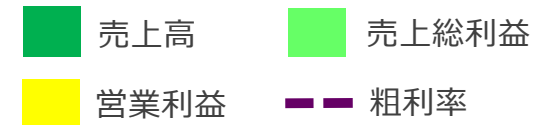
各種KPIの伸張方針



中長期成長イメージ



アサイーの機能性価値による需要喚起に加え、製品ラインとバリューチェーン全体の見直しを行い、過去のピーク時を超える成長を目指します。



成長戦略を支える原資



成長戦略の基礎となる先行投資などの資本は、戦略的パートナーであるエボリューショングループ(EVO FUND)・株式会社REVOLUTIONとの過去の資金調達及び今後の融資等のサポートが約束されております。



信頼できるパートナーとの資本政策

長期的・安定的な資本基盤へ

※自己資本比率2021年3月期末57.7%から、
82.6%(※2021年9月末時点)を実現しています。



2022年3月期の業績予想

◎ 2022年3月期の業績予想は以下の数値を見込んでおります。

<20期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）及び前期対比>

(%表示は、対前期増減率)

業績予想	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当り 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
20期（当期予想）	910	7.4	△370	—	△375	—	△380	—	△23.42

※ 当期予想売上高において、収益認識基準に関する会計基準（企業会計基準第29号）を適用しなかった場合の売上高は932百万円、対前期増減率は10.0%増となります。

◎ 2022年3月期の各事業部別の売上高予想は下記の通りとなります。

<20期の事業部門別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）及び前期対比>

(%表示は、対前期増減率)

事業部門別	リテール		AFM		DM		海外		総計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20期（当期予想）	403	23	270	3.4	77	10	※ 160	※ △12.3	910	7.4

※ 当期予想売上高において、収益認識基準に関する会計基準（企業会計基準第29号）を適用しなかった場合の売上高は932百万円、対前期増減率は10.0%増となります。尚、事業部門別における影響は、海外事業部門の売上高が182百万円、対前期増減率は0.6%増となります。



5. リスク情報



リスク情報

成長の実現や事業計画の遂行に重要な影響を与える可能性のある、主なリスク及び対応策は以下の通りです。

アマゾンフルーツ仕入れのCAMTA依存について

- 当社のCAMTAからの仕入比率は、製品売上の7割以上、商品売上の9割以上。当社事業活動は、CAMTAからの仕入を前提として行われています。
- 当社は創業時よりCAMTAとの絆を大切にしており、今後も関係強化を図ってまいります。原材料価格の引き上げ、本地域における自然災害などで、CAMTAから計画通りに仕入れが出来ない場合、当社の事業に影響を与える可能性があります。

健康機能性表示取得について

- アサイーの造血機能研究は造血に関わるメカニズムを解明し、臨床試験や関与成分の追加研究により、最終的に機能性表示取得を目指していますが、臨床試験や研究結果によっては取得できない可能性があります。

為替相場の変動について

- 当社は、CAMTA及び海外OEM工場への製商品代金の支払いはドル建てで行っており、為替相場の変動の影響を受けます。
- 為替予約等の活用により、為替リスク回避の努力を行っていますが、為替相場の変動が短期間に乱高下した場合には、当社の事業に影響を及ぼす可能性があります。

※当社の認識する上記以外のリスクにつきましては、は有価証券報告書(2021年6月30日)の「事業等のリスク」をご参照ください。



免責事項

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

当社が入手可能な情報の正確性に依拠し、それを前提として作成しております。

また、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、実際の業績はさまざまなリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは異なる場合がございます。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容につきまして、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開または利用することはご遠慮ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

E-Mail : ir@frutafruta.com

<http://www.frutafruta.com>

次回の本開示は2022年6月頃を予定しております。